

振り返りシリーズ ③

児童生徒に資質・能力を育成するために ～「振り返り」を授業改善に生かすための効果的な取組～

この研修の内容は、令和4年度第2回学力向上研究主任会で配信した内容を一部編集したものです。

「振り返り」の意義

授業で「何を学んだのか」、「どのような力が身に付いたのか」など、自己の変容や深まりを自覚(メタ認知)することで充実感が得られ、次時への学習意欲が高まるとともに、学習内容の定着を図ることができるようになります。



振り返りで学びを深める！

子どもは

授業で「何を学んだのか」、「どのような力が身に付いたのか」など、自己の変容や深まりを自覚(メタ認知)することで充実感が得られ、次時への学習意欲が高まるとともに、学習内容の定着を図ることができるようになります。



教師は

振り返りをもとに子どもの学びの状況を把握し、事後指導に生かしたり、次の学習につなげたりすることができます。



児童生徒に資質・能力を育成するために

～「振り返り」を授業改善に生かすための効果的な取組～

○学校の研究教科にしぼって学校全体で協議する (小学校)



分からなかったので、「〇〇が
分からなかった」と書いたのに
「C」って書かれた…。
本当は分かるようになりたい
のになあ。



小学校第3学年 算数「分数」

子どもの書いた振り返り

$\frac{1}{5} + \frac{2}{5}$ は分母はそのまま、
分子の1と2をたせば、 $\frac{3}{5}$ と
答えをもとめることができ
ました。

計算の意味を
理解している！

目指す資質・能力が
十分に身に付いてい
るといえるのかな？



次の授業での手立てや工夫等
どうして1と2を足して
答えを求めることができ
るのかということ、図
と対応させながら全員に
説明させる場面を設定
することが必要だわ。

児童生徒に資質・能力を育成するために

～「振り返り」を授業改善に生かすための効果的な取組～

小学校第5学年 国語 A「話すこと・聞くこと」「資料を見て考えたことを話そう」

目指す資質・能力:話の内容が明確になるように、事実と感想、意見とを区別するなど、話の構成を考える力

本時のねらい:自分の立場が明確になるように、資料を用いて事実と感想、意見などを区別したり関係付けたりして、話の構成を考えることができる。

食品ロスについて、
資料などをもとに考えたことを、
みんなの前で発表するために、資料と関係づ
けながら、話の構成を考える時間

今日は自分の考えを明確に
伝えるために話の構成を
工夫したよね。
学習を振り返って、
話の構成を工夫したことで
「どんなよさ」があったの
か、書きましょう。

引き出したい考え

はじめの自分の考えの後に事例を挙げるとき、資料4を使って「食品ロスの全体の傾向」を言っておいて、次に、資料1を使って「家庭における食品ロスの内訳」を伝えた方が、最後に話す、「家庭での食品ロスを減らす」という自分の考えにつながって説得力が増す。

子どもの書いた振り返り

わたしは、資料と自分の考えをつなげたら、より自分の考えが伝わるのが分かってよかったです。
次も使いたいです。

次の授業での手立てや工夫等

自分の考えが明確に伝わるように、なぜその資料を使うのか、その資料を使うことでどのような効果があるのかを明らかにすることができていないな。次時の導入には、なぜその資料を使ったのか、自分の考えとどのような関係があるのかを説明する場面を設定しよう。

おわり	なか	はじめ
野菜や果物を調理するときに、すぐ食べる部分を残さず、なるべく残すところを減らす。	資料1を使って、家庭における食品ロスの内訳を自分たちなりに整理して、発表しよう。	まずは、家庭の中で野菜や果物をむだにしないことが必要だ。



児童生徒に資質・能力を育成するために

～「振り返り」を授業改善に生かすための効果的な取組～

中学校第1学年 社会科「世界各地の人々の生活と環境」

目指す資質・能力:世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して多面的・多角的に考察し、表現する力

本時のねらい:世界各地の人々の生活を示した写真から、自分の生活と世界各地の生活の違いについて、なぜ、自分自身が住んでいる地域と異なっているのか(要因)と、どのように自分自身が住んでいる地域と異なっているか(特色)について考察する。

引き出したい考え

世界各地の人々の生活を示した資料を見て、どのようなことを考えたのかを振り返り、大事だと思ったことや友達たちの考えを聞いて分かったこと、もっと知りたかったことを書いてみよう。

スペインの人々の食事の写真を見ると、パンやコーヒー、魚介や米など、私たちと似たものを食べているな。しかし、建物の写真の多くは窓が小さくて、壁の色も日本と違うので、日本とは暑さや寒さ、降水量などの自然環境が違うのかな。

子どもの書いた振り返り

スペインの人たちは、自分たちと同じようにお米を食べることが分かって意外だった。服装を見ると、夏はとても暑そうで、暑さ対策はしっかり行わなければならないと思った。

次の授業での手立てや工夫等

自分たちの生活と比較したり、結び付けたりして、なぜそのような違いが見られるのかを考察することが不十分だ。また、資料を根拠として、予想や問いが立てられていない。日本の自然環境の特色が分かる資料を追加して、気温や日照時間など、視点を明確にして比較させ、共通点や相違点について話し合わせる活動を取り入れよう。



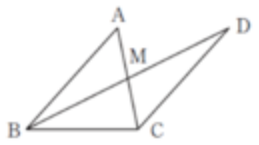
児童生徒に資質・能力を育成するために ～「振り返り」を授業改善に生かすための効果的な取組～

中学校第2学年 数学 B「図形」

目指す資質・能力: 数学的な推論の過程に着目し、図形の性質や関係を論理的に考察し表現する力

本時のねらい: 仮定やすでに正しいと認められていることがらを根拠にして結論を導くことができる。

問題
△ABCで、辺ACの中点をMとし、BMの延長上にMB=MDとなる点Dをとります。
このとき、 $AB \parallel DC$ となることを証明しなさい。



引き出したい考え

図形の性質を証明するときは、仮定と結論を区別して、根拠となることがらを明らかにすることが大切だ。

子どもの書いた振り返り

∠BAMとそれに対応する角である∠DCMは等しいのに、証明の根拠にははいけないといっていた。なぜ証明の根拠にははいけないのかよく分からなかった。

証明した過程を振り返って、大事だと思ったことや友達の考えを聞いて分かったこと、うまくいかなかったことを書いてみよう。

次の授業での手立てや工夫等

まだ正しいと分かっていない∠BAM = ∠DCMを証明に使おうとしているから、次の時間には、仮定や仮定からいえることがらを明らかにすることが必要だ。





振り返りから把握したことを基に、帯タイムの指導や家庭学習の見直し等、授業以外での手立てにもつなげる



公開授業の際には、

- ・目指す資質・能力
- ・引き出したい考え
- ・本時のねらい

等を事前に共有しておく

中学校第2学年 数学 B「図形」

目指す資質・能力 数学的な推論の過程に着目し、図形の性質や関係を論理的に考察し表現する力

本時のねらい 仮定やすでに正しいと認められていることがらを根拠にして結論を導くことができる。

問題

△ABCで、辺ACの中点をMとし、BMの延長上にMB=MDとなる点Dをとります。このとき、AB//DCとなることを証明しなさい。

証明した過程を振り返って、大事だと思ったことや友達の考えを聞いて分かったこと、うまくいかなかったことを書いてみよう。

引き出したい考え

図形の性質を証明するときは、仮定と結論を区別して、根拠となることがらを明らかにすることが大切だ。

子どもの書いた振り返り

∠BAMとそれに対応する角である∠DCMは等しいのに、証明の根拠にはいけないといっていた。なぜ証明の根拠にはいけないのかよく分からなかった。

次の授業での手立てや工夫等

まだ正しいと分かっている∠BAM=∠DCMを証明に使おうとしているから、次の時間には、仮定や仮定からいえることがらを明らかにすることが必要だ。

○「振り返り」の視点を工夫する



「分かったこと」だけでなく、「分からなかったこと」についても書かせる

スピード感のある授業改善



振り返り

振り返りの視点（例）

□分かったこと・分からなかったこと

- ・〇〇だと納得できた
- ・〇〇に着目して考えたら△△だと分かった
- ・〇〇と考えることで問題解決ができた
- ・はじめから何となく〇〇と思っていたけど、△△という理由で考えが確かになった
- ・はじめは〇〇だと思っていたけど、△△が□□なので違って、◆◆だと分かった(合っていた、間違っていた理由の説明)
- ・(〇〇までは分かったけど、)△△は分からなかった
- ・〇〇がもやっとしている
- ・〇〇だと思っているけど、まだはっきりしない

□学びのつながり

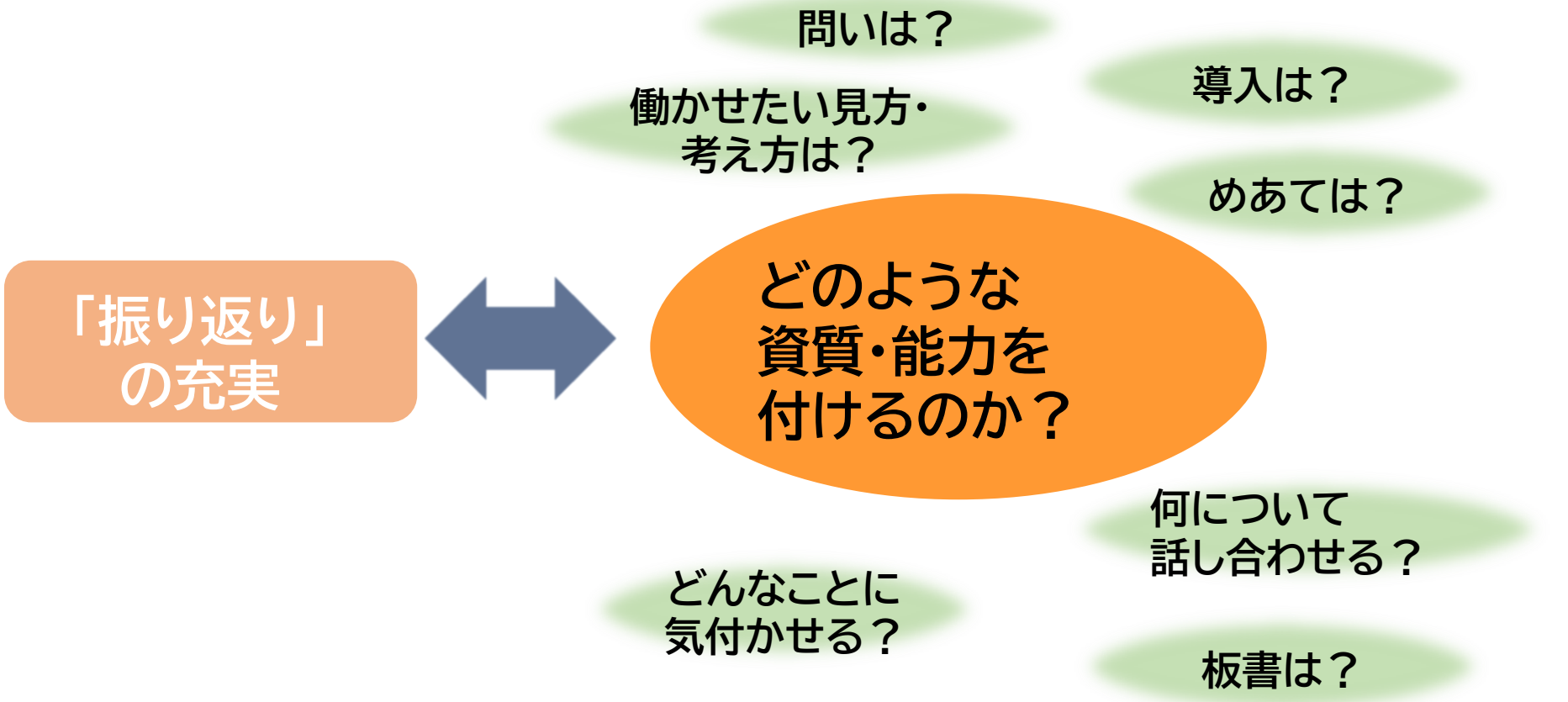
- ・前の学習の〇〇の考え方を使うと解決できた
- ・〇〇な場合はどうなるんだろう
- ・この学習は〇〇にも使えそう
- ・次は〇〇の考え方を使ってみたい
- ・もっと〇〇ができるようになりたい
- ・次の時間に〇〇について調べたら、問題(課題)解決できそう

□友達の考えから気付いたこと、自分に取り入れたい考え

- ・〇〇さんの△△という意見を聞いて考えが変わった(分かるようになった)
- ・〇〇さんの△△という説明が□□という点で分かりやすかったので、次はまねをしたい
- ・これまでは〇〇だったけど、今日の学習で△△ができるようになった
- ・答えは同じになるけど、〇〇の方法がやりやすいと思った

これらの視点で学びの過程を振り返り、自分の言葉でアウトプットすることで、学びの変容、成長を児童・生徒自身が実感することができるようにしたいですね。

児童生徒に資質・能力を育成するために
～「振り返り」を授業改善に生かすための効果的な取組～





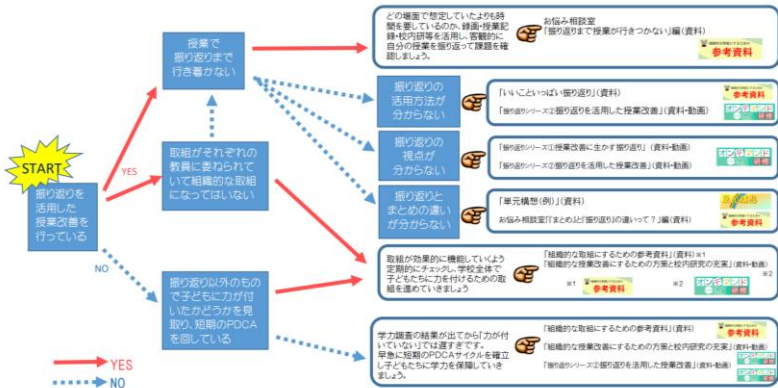
ご活用ください

子どもたちに力を付けたい!

「振り返り」のお悩み 解決チャート

学力向上研究会主催セミナーから
多くのお悩みに応えて...

中部教育事務所



こちらのQRコードから中部教育事務所のHPにアクセスできます。 [QR Code] [QR Code] [QR Code] [QR Code] [QR Code] [QR Code]

子どもたちに力を付けたい!

「振り返り」のお悩み 解決チャート

お悩み相談室

『まとも』と『振り返り』の違いって?」編

お悩み相談室

『まとも』と『振り返り』の違いって?」編

まともと振り返りの違いが分りにくく、振り返りに「分かったこと」を書くことと同じ内容になりそうだけれど...そんな疑問はありませんか。まともと振り返りの違いと意義を正しく捉え、改めて「改めて正対したまとも」と「学習活動に見合う効果的で意図的な振り返り」を行いましょう。

まとも

授業内容の要約・整理
「学習課題-あて」と「まとも」は「問い」と「答え」の関係になります。「改めて正対したまとも」と「まとも」の整合性を図りましょう。児童生徒が出た言葉でまとめられるようにしていくことが大事ですが、学習上押さえるべきポイントはしっかり押さえる必要があります。

振り返り

自身の学びの気づき・実習等の確認・整理
授業の内容や学習過程での学びや気づきを自分の言葉でアウトプットします。教師は、児童生徒が何をどのように理解しているのか理解の度合いを確認することができます。(どのようなことを確認したいかによって、視点やキーワードを示すことで、児童生徒の学びの状況をより意図的に見取ることができます。)振り返りでは、児童生徒自身が学習した過程をたどりながら学習内容を確認する中で、学びを意味づけ、価値付けすることができ、自己実習を自覚したりすることにつながります。学習内容を現在や過去の学習内容と関連付けたり一般化したりすることで学習内容の定着や知識の構造化を促します。

あて: 四角形の角の大きさの和を、三角形の角の大きさの和(180°)を使って求めよう!
まとも: 四角形の角の大きさの和は、三角形に分けて考えると求めることができた。
四角形の角の大きさの和は、360°

振り返り
Aさん: 三角形の3つの角の和が180°だということを使うと、四角形の角の大きさの和は簡単に分りました。昨日は、いろいろな三角形の角の大きさの和を、切ったり分度器で測ったりしたけど、四角形はそんなことをしなくても分りました。
Bさん: へー、四角形の中に三角形を2つ作って角度を求めました。いろいろなやり方があったけれど、へー、は、式が一つずつ、三角形を2つ作る方法が簡単だと思いました。同じ考え方をすれば、五角形や六角形の角の大きさの和を求められます。
Cさん: 私は対角線を2本引いたら三角形が4つできました。だから180×4で720°になると思っていました。でもAさんの意見を聞いて、必要でない中の360°を引かないといけないことが分かりました。今度からは求めたい角がどのかに気をつけて、たまに引かないようにしたいです。
Dさん: 私は、直線を引いて四角形を三角形に分けたら、角の大きさの和が求められることが分かりました。でもBさんが唱っていた必要のない角を引く考え方はよく分らないので、今日の自学でもう一回考えたいです。

お悩み相談室

「振り返りまで授業が行きつかない」編

中部教育事務所

お悩み相談室

「振り返りまで授業が行きつかない」編

児童生徒自身が学習過程を振り返り、自己の学びや実習を自覚したり、学びの過程で働かせた見方・考え方や気づき・発見を「振り返り」としてアウトプットしたりすることは、資質・能力の育成を図る上で大変重要です。また、学んだ内容の定着や育成を目指す力の付き具合の確認はもちろんです。児童生徒が学習の価値を確認し、日常生活や学びにつなげるための新たな「問い」を引き出すためにも「振り返り」は効果的です。限りある1時間をコーディネートし、学習の効果を高めるためにタイムマネジメントしていきましょう。

こんな授業になっていませんか

□導入が10分を超えることがある
既習事項や児童生徒の振り返り、生活とつながって、必然性や問いを生かした「コンパクト」で「インパクト」のある導入を心掛けましょう。また、教師からの一方的な提示や説明ばかりで児童生徒自身が解決の見通しを持っていない状態で解決活動に入っても、何をやるのか分からないため自力解決が進みません。

□全員の自力解決、全グループの話し合いの終了まで(時間延長も含め)待っている
解決活動や話し合いの途中、全員(全グループ)の終了を待たず一旦切り上げるこの方が効果的な場合もあります。その場合は、何が分かって何が分らないのか、どこまで話し合えていてまだどのようなことが話し合いの途中なのか、あるいは問題(解決の妨げ)になっているのは何なのかなどを明らかにさせることが次の解決活動に向かう上で重要です。

□指示が曖昧、または伝わっていないと感じて指示を繰り返したり何度も言い換えたりすることがある
曖昧な指示を繰り返される指示は児童生徒の学習を混乱させます。また、思考している最中に出来る指示や発問は思考の妨げになります。説明や指示をする場面と児童生徒が活動する場面を明確にし、学習活動を円滑に進めるために的確で具体的な指示を心掛けましょう。

□口づいて説明が長くなり、児童生徒が受け身の学習姿勢になることがある
教師の長い話や説明は児童生徒の集中力や学習意欲を低下させます。教師の話や説明は簡潔で最小限にとどめ、児童生徒が思考・表現する時間を最大限に確保していきましょう。

□授業終了直前に振り返りを書いておくように指示だけで授業が終わることがある
振り返りを共有することで、さらに学びは深まります。振り返りを書いておくように指示しっぱなしで終わることがないよう「ラスト10分の充実」を心掛けましょう。
振り返りを短期間で効果的に共有するためには「ICTの活用(※)も効果的です。」
※打ち込みシートやカードの振り返りの写真や動画を共有し、友達や振り返りを自由に見ることができるようになる。あての達成度別に振り返りシートの色を決めておき、選択した色のシートに打ち込むことで共有がスムーズに行う。等



こちらからダウンロードできます





中部教育事務所

メニュー

ご案内

- ▶ [所長あいさつ](#)
- ▶ [沿革・機構](#)
- ▶ [事務分担表](#)
- ▶ [所在地および地図](#)
- ▶ [取組方針](#)

学校教育

- ▶ [家庭学習支援動画ライブラリー（授業動画）](#)
- ▶ [研修サポート訪問オンデマンド研修](#)
- ▶ [学習指導案作成のポイント](#)
- ▶ [小学校教科担任制・組織力向上アドバイザー訪問](#)
- ▶ [初任者研修](#)
- ▶ [2年次研修](#)

各種様式ダウンロード

- ▶ [中部教育事務所後援申請](#)

社会教育

- ▶ [社教NFTかわら版](#)

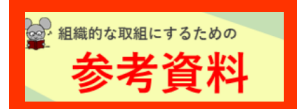
新着情報

- ▶ [令和4年度 国語科 授業づくり講座](#)（2022年12月28日）
- ▶ [特別支援教育](#)（2022年12月23日）
- ▶ [令和5年度 教育計画作成ポイント一覧について](#)（2022年12月09日）
- ▶ [令和4年度 算数・数学科 授業づくり講座](#)（2022年12月09日）
- ▶ [令和4年度 授業づくり講座の日程・申込について](#)（2022年12月07日）
- ▶ [社教NFTかわら版（社会教育情報）](#)（2022年12月06日）
- ▶ [令和4年度 理科 授業づくり講座](#)（2022年12月06日）
- ▶ [国語科 課題改善プリント（小学校編・中学校編）](#)（2022年11月28日）
- ▶ [令和4年度 授業づくり講座 レポート](#)（2022年11月28日）
- ▶ [令和4年度 授業づくり講座 開催方法変更のお知らせ（令和4年11月22日）](#)（2022年11月22日）
- ▶ [令和4年度 ウィンターセミナー](#)（2022年11月22日）
- ▶ [令和4年度 道徳科 授業づくり講座](#)（2022年11月08日）
- ▶ [令和4年度 英語科 授業づくり講座](#)（2022年11月01日）
- ▶ [令和4年度 複式 授業づくり講座](#)（2022年10月24日）
- ▶ [中部教育事務所 作成資料](#)（2022年10月05日）
- ▶ [英語通信](#)（2022年10月04日）
- ▶ [令和4年度 オータムセミナー](#)（2022年10月04日）
- ▶ [令和4年度高知県地域学校協働活動研修会（中部ブロック）二次案内](#)（2022年09月26日）
- ▶ [「令和4年度初任者研修教育事務所研修・令和4年度2年経験者研修教育事務所研修」について](#)（2022年09月02日）
- ▶ [各教科の教材研究のステップ](#)（2022年08月26日）

メニュー



※【動画の視聴について】
ブラウザによっては視聴できない場合がありますのでご注意ください。
また、教職員ポータルサイトへ入る場合は教職員アカウントが必要となります。



※第1回学力向上研究主任会（オンデマンド研修）の動画は、「高知家まなびばこ 教職員ポータルサイト（中部教育事務所→研究主任会）」に掲載していません。